

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、吉本
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第1週（令和6年1月1日～令和6年1月7日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第1週は、新型コロナウイルス感染症の報告が1,474件ありました。1定点医療機関当たりの報告数は7.44で、前週に比べて約1.4倍に増えており、今後の動向に注意が必要です。新型コロナウイルス感染症は、風邪や季節性インフルエンザの症状と似ているため、発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話で相談してください。また、感染予防、拡大防止のため、手洗い等の手指衛生、換気、適切なマスクの着用、人と人との距離の確保等に努めましょう。
- 令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症に対し行政による行動制限や健康観察がなくなり、外出を控える等の行動は、個人の判断に委ねられることになりました。療養期間の目安は、発症日（無症状の場合は検体採取日）を0日目として5日間、かつ、熱が下がり、痰やのどの痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでです。その間は外出を控え、様子を見ることが推奨されます。詳細は福岡県 HP「新型コロナウイルス感染症ポータルページ」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>）をご覧ください。
- 福岡県感染症情報ホームページ（http://www.fihef.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/）では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	4	4	225	14,694
レジオネラ症	1	1	24	2,271
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	3	22	941
梅毒	4	4	138	14,906

■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,474	7.44	1.41	27,987	5.79
インフルエンザ（警報レベル）	3,423	17.29	0.70	104,612	21.65
RSウイルス感染症	0	0.00	0.00	189	0.06
咽頭結膜熱（警報レベル）	217	1.81	0.50	8,172	2.65
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	292	2.43	0.39	11,756	3.82
感染性胃腸炎	476	3.97	0.56	16,830	5.46
水痘	33	0.28	0.85	468	0.15
手足口病	27	0.23	0.66	889	0.29
伝染性紅斑	1	0.01	-	43	0.01
突発性発しん	25	0.21	0.74	539	0.17
ヘルパンギーナ	1	0.01	0.20	86	0.03
流行性耳下腺炎	4	0.03	2.00	54	0.02
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	7	0.01
流行性角結膜炎	14	0.54	0.88	537	0.80
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	7	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	1.00	16	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	36	0.08
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	3	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。